

第38回全日本少年少女けん玉道選手権

【北】関西地区大会 大会要項

- 1 主催 日本けん玉協会 関西ブロック ※赤字の下線部は今年度の変更部分となります
- 2 後援 公益社団法人 日本けん玉協会
- 3 期日 令和8年6月14日(日)
- 4 会場 大阪市立西成区民センター
〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目1-50
- 5 参加資格 **男子の部**
滋賀県・京都府・兵庫県の小学生
女子の部
滋賀県・京都府・兵庫県の小学生
- 6 参加費 無料
- 7 競技日程 開場10:00 受付10:00 開会10:30 閉会17:30予定
- 8 参加申込 参加申込用紙に必要事項を記入の上、申込用紙記載の提出先へ送付する
- 9 申込締切 令和8年6月6日(土) 必着
- 10 競技方法
 - ・予選競技第一段階は10種目 各種目5回試技の得点制。予選通過は最大16名。
 - ・予選競技第二段階は1対1の対戦トーナメント方式。
 - ・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う
- 11 表彰 優勝、準優勝、第3位、敢闘賞(第4位)、優秀賞(決勝競技ベスト8)
優勝者は第38回全日本少年少女けん玉道選手権大会の出場資格を付与する
女子の部は特別大会枠により2名の代表選手を選出する。2人目は所定の選出方法により1名に第38回全日本少年少女けん玉道選手権大会の出場資格を付与する
※第12回日本けん玉協会杯ジュニア杯5年生以下の最上位による選出枠となっています
- 12 備考 **大会の中止、内容変更、申込参加者への通知事項について**
 - ・日本けん玉協会 関西ブロックのWEBサイトにて更新を行います
- 13 連絡先 日本けん玉協会 関西ブロック
事務局 工藤 080-1446-1668 / babylon1997@gmail.com

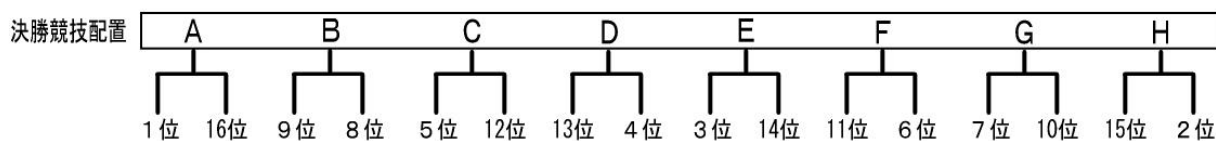
第38回全日本少年少女けん玉道選手権大会

【北】関西地区大会 大会詳細

- A 競技方法
- ・予選競技第一段階は10種目 各種目5回試技の得点制。予選通過は最大16名。
 - ・予選競技第二段階は1対1の対戦トーナメント方式。
 - ・決勝競技は1対1の対戦トーナメント方式。3位決定戦は行う
- B 審判
- ・予選競技第二段階以降は競技審判関係の規程「審判技術概要」に記載の協会主催の全国大会レベル基準として扱う。
 - ・下記に記載のないことは、日本けん玉協会が定める諸規程により判断する。
- C けん玉検査
- ・競技開始前に審判団によりけん玉検査を行う。
 - ・予選競技第二段階以降は検査に合格したけん玉は所定の場所にて審判団が管理する。
 - ・日本けん玉協会の「認定品」けん玉で、できるだけ「新品の品質」を保持しなければならない。
 - ・けん玉識別のための記名などは必要最小限の大きさとする。また、明らかに試技の目印となる場所にしてはならない。
 - ・けん玉のワレ、カケ、キズ、ハガレなどによる使用可否判定は試技に「影響するか、しないか」で審判団の協議により判断する。
 - ・参加選手は用意したけん玉の使用が認められない場合を想定して、予備のけん玉を用意しておくこと。
- D 予選競技第一段階
- ・1種目5回試技10種目にて行う。各試技1回の成功につき1得点の50点満点。
 - ・試技は審判の「はじめ」の発声の後、15秒以内に開始し40秒以内に技を完了すること。これに違反した場合は失敗とする。
 - ・試技が別の選手の試技により妨害された場合はやり直しを求めることが出来る。(拳手により審判に合図し、審議により再度試技は出来る。)
- E 予選競技第一段階順位および予選競技第二段階進出者の決定方法
- ・予選競技第一段階の得点順に上位8人(1位~8位)は、予選競技第二段階に進出する。
 - ・9位~16位は得点45点以上を満たしている場合のみ予選競技第二段階に進出する。
 - ・同点の場合は、以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 10種目の1回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 2) 1回目の合計得点と同じ場合は、2回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 3) 2回目の合計得点と同じ場合は、3回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 4) 3回目の合計得点と同じ場合は、4回目の合計得点の高い人が上位とする。
 - 5) 上記を用いて順位が決定しない場合は、予選競技第二段階の進出対象者については文部タイム競技2024を行い順位を決定する。それ以外は同位とする。

F 予選競技第二段階

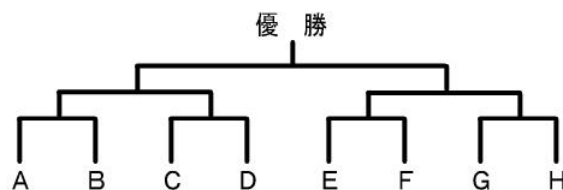
- ・トーナメントの組み合わせ配置は、下記のとおりとする。



- ・1対1の対戦トーナメント方法を用いて勝者が決勝競技へ進出する。
- ・対戦相手がいない場合は不戦勝として、決勝競技へ進出する。

G 決勝競技

- ・予選競技第二段階を通過した8名で行う。
- ・トーナメントの組み合わせ配置は、下記のとおりとする。



- ・1対1の対戦トーナメント方法を用いて行う。

H 1対1の対戦トーナメント方法

- ・トーナメント表の左側、下側の試合を優先順に行う。
- ・先攻後攻については、トーナメント表の左側の選手が先攻とする。
- ・種目選技は、先攻の人が規定の①～⑩の種目からくじ引きで決める。
- ・先攻、後攻の順に試技を行う。
- ・試技は主審の「はじめ」の発声の後、15秒以内に開始し40秒以内に技を完了すること。これに違反した場合は失敗とする。
- ・試技及び、タイム競技において、主審の「はじめ」の発声の前に試技を開始した場合は、無効として注意が与えられる。その選手が2度目の注意を受けた場合は、その時点でその試技は失敗とする。3度目以降も同様。回数は予選・決勝競技を通して、累積する。
- ・一方の選手が成功し、もう一方の選手が失敗した場合は、成功した選手に1本（1得点）が与えられる。
- ・1種目は2回制とし、両方の選手が2回ずつ試技しても勝敗がつかない場合は、その種目選技は引き分けとする。
- ・予選競技第二段階、決勝競技1回戦と準決勝、3位決定戦については以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 4種目3本先取勝ちとする。
 - 2) 4種目終了時点で取得本数の多い選手の勝ちとする。
 - ※3種目終えて2対0の場合は逆転がないため、この時点で勝敗確定とする。
 - 3) 4種目終了時点で同点の場合は文部タイム競技2024にて勝敗を決める。

- ・決勝競技の決勝戦については以下の方法に基づいて順位を決定する。
 - 1) 6種目4本先取勝ちとする。
 - 2) 6種目終了時点で取得本数の多い選手の勝ちとする。
 - ※4種目終えて3対0の場合は逆転がないため、この時点で勝敗確定とする。
 - ※5種目終えて3対1、2対0の場合は逆転がないため、この時点で勝敗確定とする。
 - 3) 6種目終了時点で同点の場合は文部タイム競技2024にて勝敗を決める。

【女子の部2人目の代表選出枠の決定方法】 ※競技方法は準決勝と同様とする。

- ・決勝戦敗退者と準決勝敗退者同士の対戦(=3位決定戦)での勝者との間で代表決定戦を行う。但し、準決勝敗退者同士の勝者が決勝戦敗退者と準決勝で対戦していた場合は対戦を行わず決勝戦敗退者を代表とする。

I その他

- ・参加者の負傷については、主催者で一切責任を負いません。
- ・会場内において競技中の私語、携帯電話やスマートフォンの着信音、カメラのフラッシュ撮影など、試技の成否に影響すると思われる行為はその一切を禁止とする。

J 大会技 ・大会の種目技およびタイム競技は下記のとおりとする。

第38回全日本少年少女けん玉道選手権 北関西地区大会	
予選競技第一段階	文部タイム競技2024
① とめけん	① とめけん
② 飛行機	② ヨーロッパ一周
③ ふりけん	③ 地球まわし
④ 世界一周	④ つるしとめけん
⑤ けん先すべり	⑤ はねけん
⑥ うぐいす	⑥ 一回転飛行機
⑦ うらふりけん	⑦ さか落とし
⑧ つるしとめけん	
⑨ 宇宙一周	
⑩ 地球まわし	
予選競技第二段階、決勝競技1回戦	準決勝、決勝、3位決定戦 (北関西地区女子の部のみ) 第二代表決定戦
①うぐいす	①うぐいすの谷渡り
②うらふりけん	②うらふりけん～宇宙一周
③つるしとめけん	③ <u>つるし一回転飛行機</u>
④宇宙一周	④けん先表裏すべり
⑤地球まわし	⑤すべり止め極意
⑥さか落とし	⑥灯台～けん
⑦一回転灯台	⑦二回転灯台
⑧一回転飛行機	⑧一回転飛行機～灯立
⑨ふりけん(もちかえて)はねけん	⑨ふりけん(もちかえて)はねけん
⑩灯台とんぼ返り	⑩ <u>つるし一回転灯台～とんぼ返り</u>

以上

第38回全日本少年少女けん玉道選手権

関西地区大会 会場案内

- 会場 大阪市立西成区民センター
〒557-0041 大阪市西成区岸里1丁目1-50
<https://goo.gl/maps/2Q3HantquwZvG9Sv8>
- アクセス 大阪メトロ四ツ橋線 岸里駅より徒歩1分
大阪メトロ堺筋線、南海本線・高野線 天下茶屋駅より徒歩5分

